

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 3 盛んな産業といろいろな働き場があり、成長するまちに
 重点的取組 1 地元産業が元気になるよう支援する

担当課名	環境産業部 商工労政課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
	目	02	商工業振興費

事業名	商工業振興事業	事業開始年度	平成 20 年度
	産業振興組織づくり、地域資源活用による商品開発の支援、市内産業連関の促進など	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市商工業活性化ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	商工業者、農林水産業者	○経営を安定化し産業振興を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	商工会議所及び商工会事業者	<ul style="list-style-type: none"> 産業振興協議会の開催 廿日市市商工業活性化ビジョンの推進業務 補助金の交付など

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	<ul style="list-style-type: none"> 産業振興協議会の開催 商工業振興・企業支援等のために、関係機関の連携による先導的な役割を果たす機関協議会に3部会を設置（地域資源活用部会、新商品開発部会、賑わい創出部会） 商工業活性化ビジョン推進事業委託 商工業活性化ビジョンに掲げられた各種事業を実施するための支援業務を専門機関へ委託した。 産業連関強化塾の開催 商工業者、農林水産業者、観光業者の連携、農林水産業の6次産業化など、市内での新たな経済循環を創出するため市内産業の連関を支援する講座を開催した。 新商品等開発事業補助金の交付 中小企業者等が実施する地域の資源や特性を生かした新商品・新役務開発を行う者に対して、補助金を交付することにより、地域の活性化と地場産業の振興を図った。 事業費関連 【歳出】 <ul style="list-style-type: none"> 産業振興協議会委員報償費外 87,260 円 商工業活性化ビジョン推進事業委託 1,995,000 円 産業連関強化塾開催業務委託 997,500 円 新商品等開発事業補助金 800,000 円 にぎわい創出事業補助金 1,500,000 円 事務費（高速道路通行料） 6,750 円 							
	コスト情報（円）	項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越	
		財源内訳	直接事業費 A	2,461,840	5,386,510			
			国庫支出金					
			県支出金					
			借入金（市債）					
			その他(使用料など)					
			市（市税など）	2,461,840	5,386,510			
			人件費(按分) B	0.30 人 2,631,600	1.20 人 10,183,200			
			総事業費(A+B)	5,093,440	15,569,710			
ト換算		①	人口(4月1日現在)	118,000 人	117,680 人			
	②	市民1人当たり	43	132				
到達目標	活動及び成果指標		単位	H24実績値	H25目標値	H25実績値	H27目標値	備考
	活動	産業振興協議会及び部会の開催回数	回	2	4	3	5	
		農商工連携支援など(累計)	件	4	4	9	7	
	成果	企業間(教育機関も含む。)の連携、新商品の開発件数(累計)	件	4	3	8	6	